

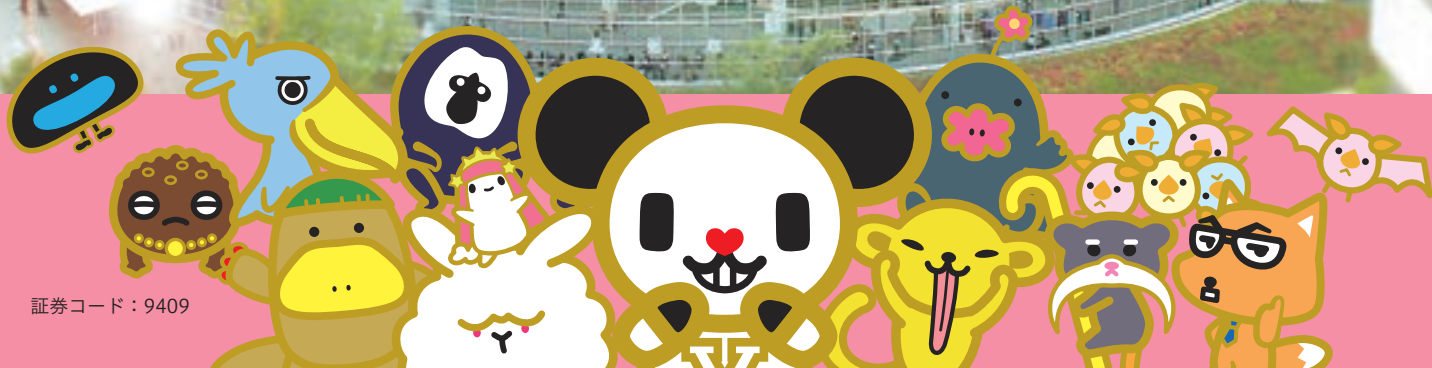


# tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

## 第77期 報告書

2016年4月1日 ▶ 2017年3月31日



証券コード：9409

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。ここに第77期の報告書をお届けいたします。

第77期におきましては、地上波放送(テレビ朝日)が全日帯・プライム帯の平均視聴率で2位、ゴールデン帯で民放2位の座を確保いたしました。特に全日帯の好調により、地上波放送のスポット収入が過去最高を記録し、開局以来初めて在京局のなかで2位のシェアを獲得いたしました。また、インターネット事業も大幅に拡大しました結果、当期の連結売上高は二期連続で過去最高を更新し、増収増益を確保いたしました。

昨年4月には当社と株式会社サイバーエージェントが共同で手掛けるインターネットテレビ局「AbemaTV」が本開局しました。この一年あまりでアプリのダウンロード数は1,700万を突破し、今年のゴールデンウィークにおけるWAU(ウィークリー・アクティブ・ユーザー)は550万人を記録するなど、「新たなマスメディア」の創造に向けて、着実に成長を遂げています。

2020年の東京オリンピック以降はインターネットの存在感がさらに増し、少子高齢化が一層進展して、私どもマスメディアにとっては不確実な時代が到来します。そのような時代でも輝き続けられる企業体に進化するため、当社は第78期(2017年度)から第81期(2020年度)までの新たな経営計画「テレビ朝日360° 2017-2020」を策定いたしました。地上波、衛星波、AbemaTVを始めとしたインターネットメディア、リアルエンターテイメント等々、当社が有するあらゆるメディアを360°展開し、その総体でお客様との接触を勝ち取ってまいります。同時に、報道・スポーツ・ドラマ・バラエティ

などの既存の放送番組・動画コンテンツはもちろんのこと、VR・AR・AI等の先端技術を活用したコンテンツ制作・イノベーションにも果敢に挑戦してまいります。

「メディア360°」

「コンテンツ360°」

これこそが2020年代以降のテレビ朝日グループが生き残る道です。

「テレビ朝日360°」の実現、新しい時代のテレビ局への進化に向けて、第78期はグループの総力を挙げて果敢に挑戦してまいります。株主の皆様におかれましては、さらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年6月



代表取締役会長兼CEO

早河 洋

# テレビ朝日 360°

## 「新しい時代のテレビ局」へ ～どのような時代でも輝き続けるために～

2014年度から「デジタル5ビジョン2ndステージ」を推進してきましたが、AbemaTVなどインターネット事業の急速な進展や、テレビを取り巻く環境の変化に適切に対応するため、「2ndステージ」での成果をベースにして、2017年度から2020年度までの新たな経営計画「**テレビ朝日360°**」をスタートさせました。私たちの価値の源泉が「コンテンツ」にあることをあらためて確認したうえで、どのような時代になっても輝き続けることのできる“新しい時代のテレビ局”への進化を目指す経営計画です。

具体的には、**360°**をキーワードに、時代の要請、視聴者・お客様の要請にお応えするあらゆる種類のコンテンツを**360°に創って**まいります。テレビ、インターネットといった従来のコンテンツにくわえ、VR・AR・AIなどの先端技術を活用したコンテンツも積極的に創っていきます。

そのうえで、そうしたコンテンツをテレビ、BS・CS、インターネット、メディアシティなど、あらゆるメディアに**360°に展開**していきます。「2ndステージ」で成長事業と位置付けていた“インターネット”と“メディアシティ”は、どちらも中核事業と再定義し、コンテンツの**360°展開**をこれまで以上に推進してまいります。

計画達成のため、戦略投資枠300億円(4年間)も設定し、新規事業の開拓についても慎重かつ、大胆に推進する計画です。

### → Television(地上波)

視聴率トップグループを堅持しつつ、2020年度までにトップ奪還を目指し、広告収入でもトップグループ入りすることを目指します。

### → Satellite

BS朝日はトップグループを維持しながら、4Kなど新メディアにも対応していきます。

### → Internet

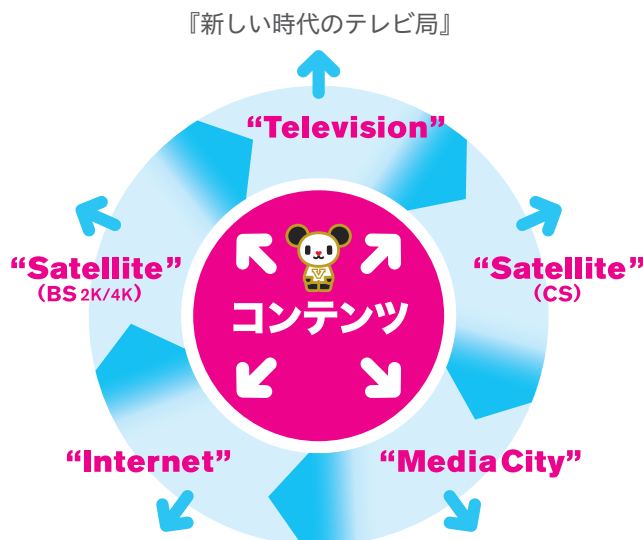
「AbemaTV」やKDDIの「ビデオパス」といったプラットフォームを成長させるとともに、着実に拡大傾向にある“キャッチアップ”市場の成長を取り込んでいきます。

### → MediaCity

夏祭りなどのリアルエンターテインメントをより一層強化するとともに、経営計画の基盤となるインフラ面の強化もおこなっていきます。

【戦略投資枠】 300億円／4ヶ年を設定

【定 量 目 標】 連結売上高 3,200億円 連結経常利益 220億円



●「テレビ朝日360°」の詳細は、当社IRホームページをご覧ください。

<http://www.tv-asahi-hd.co.jp/contents/IR/index.html>

テレビ朝日IR 検索

# 新たな4ヶ年の経営計画「テレビ朝日360°」が目指す “新しい時代のテレビ局”実現のため 大胆なタイムテーブル改革にも着手！

まず、土曜日、日曜日の夜に1時間の報道情報番組「サタデーステーション」「サンデーステーション」を新設。これにより、月曜日から日曜日のゴールデン・プライム帯にニュース番組が並ぶ独創的なタイムテーブルとなりました。すでに好評を博している平日の5つのベルト番組（「グッド!モーニング」「羽鳥慎一モーニングショー」「ワイド!スクランブル」「スーパー!チャンネル」「報道ステーション」）の勢いを週末まで拡大しようという大胆な試みです。また、開局2年目となった「AbemaTV」との連動も強化し、ライフラインとしての責務を果たすことで、視聴者の皆様からの信頼を不動のものにしていきたいと考えております。

さらに、これも独創的かつ実験的なドラマ枠として、シルバー層に向けた『帯ドラマ劇場』を、月曜日から金曜日の昼12時30分から編成し、その記念すべき第1弾として倉本聰脚本「やすらぎの郷」をスタートさせました。

帯ドラマ劇場

## やすらぎの郷

毎週月～金曜日 ひる12時30分～12時50分放送  
BS朝日(再放送) 毎週月～金曜日 あさ7時40分～8時放送



「ゴールデンタイムに対抗して、年配の方々が見やすい時間に、“シルバータイム”を作ろう!」と、脚本家の倉本聰先生が企画を持ち込んだのが「やすらぎの郷」です。多くのご賛同をいただき、豪華なキャストが参加してくださいました。

新しい枠ゆえ、不安のなかの船出でしたが、おかげさまで、まずまずのスタートを切ることができました。「徹子の部屋」「ワイド!スクランブル」両番組の間で、お昼の時間帯に良い流れを作れるように頑張りたいと思います。

「やすらぎの郷」プロデューサー 中込卓也







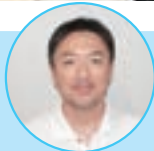
サタデーステーション

毎週土曜日  
よる8時54分放送



サンデーステーション

毎週日曜日  
よる8時54分放送



土曜日の夜9時台といえば、多くの方々  
が日ごろの疲れを癒したり、ほっと一息つ  
いていらっしゃる時間帯です。番組は、  
その“空気”を大切に、高島彩さんがニュース  
を優しく、わかりやすくお伝えしていきます。

こだわるのは独自の目線です。速報はもちろん、一週間の  
注目の出来事やスポーツ、天気情報に至るまで、いま私たちが  
お伝えしたいニュースを総力取材して、視聴者の方々の明日  
につながるような、新たな発見ができる番組にしていきたいです。

「サタデーステーション」プロデューサー 丸山真樹



「日曜日はニュースが少ない日」と思われ  
がちですが、実は「日曜日もニュースはたくさ  
ん」あります。新番組「サンデーステーション」  
は、他社を圧倒するフットワークと取材力で、  
日曜の夜9時台に長野智子さんが新たな風を吹き込みます。その  
コンセプトは、きょう起こったニュースを「速報」で「たっぷり」。

スクープやこだわり満載の特集も「深く」「じっくり」お届けし  
ます。そして、プロ野球全試合の速報をはじめ、注目のスポー  
ツ結果を存分にお伝えします。

「サンデーステーション」プロデューサー 浦本 勲

土日ともスタッフ一同、真摯な番組作りを心掛けてまいります。姉妹番組の「サタデーステーション」「サンデーステーション」  
ですが、二つの番組の違いにもご注目いただければ幸いです。

「サタデーステーション」「サンデーステーション」チーフプロデューサー 渡辺信太郎

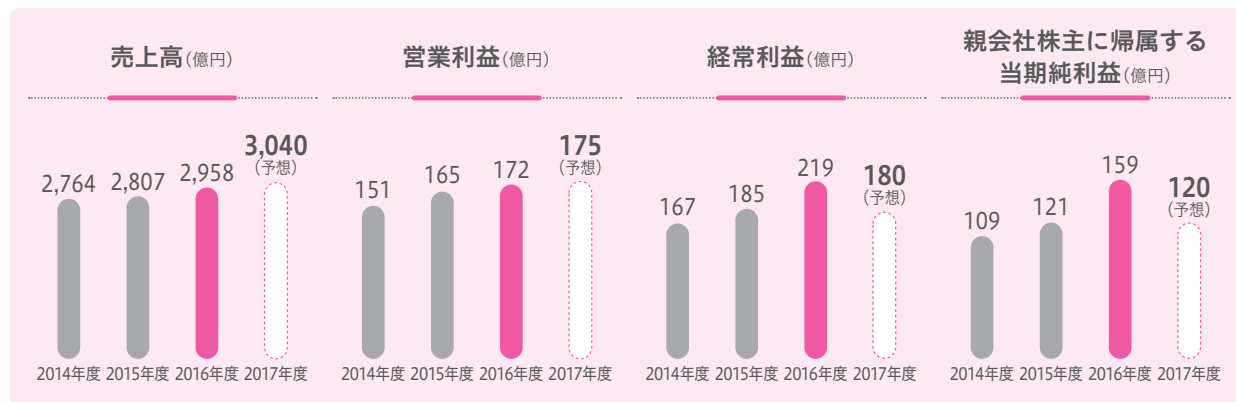
**テレビ朝日では、タイムテーブルを牽引していく番組を創設すべく、  
強い信念をもって今後も挑戦を続けてまいります。**

## 連結業績ハイライト

# 2016年度連結売上高が過去最高を更新！

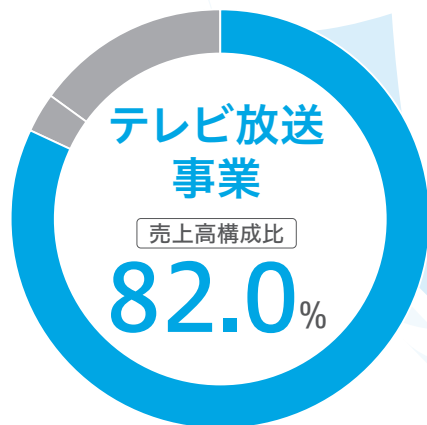
全日視聴率が向上したことなどを受け、スポット収入が過去最高の1,052億円(前期比+4.8%)を記録。また、BS朝日は売上高が2年連続で過去最高を更新し148億円(同+3.5%)となりました。以上の理由などから、「テレビ放送事業」が売上高2,525億円(同+3.4%)と伸び、さらに、インターネット事業が好調に推移した「その他事業」も売上高455億円(同+25.7%)と大きく伸びたことから、連結決算における売上高が過去最高を更新し2,958億円(同+5.4%)となりました。また、営業利益は172億円(同+4.3%)、経常利益は219億円(同+18.6%)、親会社株主に帰属する当期純利益は159億円(同+31.1%)となり、増収増益となりました。

|                  |      | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 |
|------------------|------|--------|--------|--------|
| 売上高              | (億円) | 2,764  | 2,807  | 2,958  |
| 営業利益             | (億円) | 151    | 165    | 172    |
| 経常利益             | (億円) | 167    | 185    | 219    |
| 親会社株主に帰属する当期純利益  | (億円) | 109    | 121    | 159    |
| 総資産              | (億円) | 3,970  | 4,022  | 4,260  |
| 純資産              | (億円) | 3,092  | 3,089  | 3,227  |
| 自己資本当期純利益率       | (%)  | 3.9    | 4.0    | 5.1    |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | (億円) | 212    | 130    | 234    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | (億円) | △487   | △123   | △116   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | (億円) | △37    | △67    | △74    |
| 1株当たり年間配当金       | (円)  | 30     | 40     | 40     |
| 配当性向             | (%)  | 29.6   | 35.6   | 26.9   |



# 事業別活動報告

事業別売上高、営業利益、売上高構成比はセグメント間調整前のものです。



同枠として初めて同時間帯民放トップを獲得！  
「羽鳥慎一モーニングショー」  
毎週月～金曜日 あさ8時放送



11シーズン連続で平均15%突破！  
「相棒 season15」  
2016年10月～2017年3月放送

2016年度の視聴率は、全日(6時～24時)7.3%、ゴールデンタイム(19時～22時)10.3%、プライムタイム(19時～23時)10.6%、プライム2(23時～25時)6.4%となり、全ての区分が民放2位で終了し、トップグループを維持しております。期末期首、年末年始、スポーツ特番等の特別編成に加え、平日の報道情報番組が前期に続き好調を維持したことや、土日午後帯の改編により、全日帯のさらなるベースアップに成功しました。

報道情報番組では、年度平均視聴率において「グッド!モーニング」が全ての時間帯で自己最高を更新し、「羽鳥慎一モーニングショー」が前期を大きく上回り、同枠として初めて同時間帯民放トップとなるなど、平日午前帯がさらに改善しました。

バラエティー番組では、放送開始から18年目を迎えた「とんねるずのスポーツ王は俺だ!!」や、25回目を迎えた「ミュージックステーション スーパーライブ」などの特別番組が好評を博し、レギュラー番組でも「池上彰のニュースそうだったのか!!」「クイズプレゼンバラエティー Qさま!!」などの番組が安定した結果となりました。

連続ドラマでは、前シーズンに続き年間1位の快挙となった平均視聴率21.5%の木曜ドラマ「ドクターX ～外科医・大門未知子～」や、11シーズン連続の平均15%突破となるシーズン平均15.2%の「相棒」が安定した高視聴率を獲得しました。ドラマスペシャルでは、二夜連続「そして誰もいなくなった」(二夜平均14.4%)が好評を博しました。

スポーツでは、「2017ワールドベースボールクラシック」(プライムタイム3試合平均23.7%)や「2018FIFAワールドカップロシア アジア地区最終予選」(プライムタイム6試合平均19.1%)が高い注目を集め、「フィギュアスケートグランプリファイナル 男女フリー」(17.6%)や、「プロ野球日本シリーズ」(2試合平均17.4%)も高視聴率を獲得しました。

以上のような状況のなか、収益の拡大を図るため、積極的な

続きは次ページをご覧ください。

## 事業別活動報告

営業活動を展開いたしました。

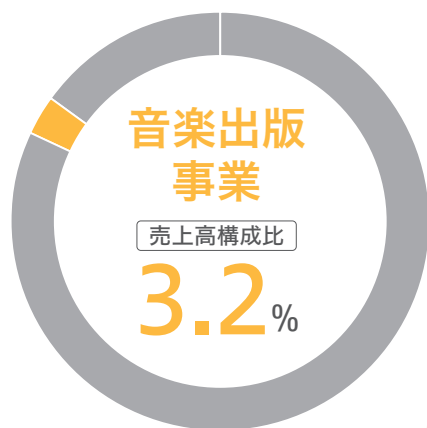
タイム収入は、アドバイザーの宣伝活動において柔軟性と効率性を重視する動きから、固定費削減傾向がみられました。そのような状況のなか、レギュラー番組のセールスでは、「日曜もアメトーク!」「しくじり先生 俺みたいになるな!!」などのバラエティーをはじめ、水曜夜9時台のドラマや、木曜ドラマを中心に単価の上昇を達成しました。また、単発番組は、大型スポーツ番組「2018FIFAワールドカップロシア アジア地区最終予選」「リオデジャネイロオリンピック2016」「2017ワールドベースボールクラシック」「サッカー・UEFAユーロ2016」などで増収を図りました。

スポット収入は、東京地区の広告出稿量が堅調に推移するなか、朝帯を中心とした全日視聴率の上昇を背景に、単価の上昇に努め増収を図りました。

### 売上高内訳

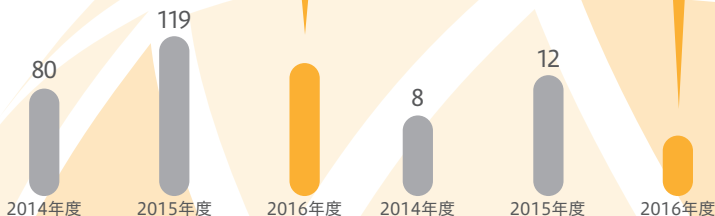
|         |                   |
|---------|-------------------|
| タイム収入   | 903億円（前期比1.7%増）   |
| スポット収入  | 1,052億円（前期比4.8%増） |
| 番組販売収入  | 132億円（前期比4.2%増）   |
| BS・CS収入 | 248億円（前期比0.2%増）   |
| その他収入   | 189億円（前期比8.0%増）   |

番組販売収入は、海外での放送や動画配信に向けたコンテンツ販売が好調に推移したことなどから増収となりました。また、BS・CS収入も、テレビショッピング枠の単価アップ等によりBS朝日が過去最高売上高を記録したことなどから増収となりました。



### 売上高

99 億円  
（前期比16.4%減）



### 営業利益

6 億円  
（前期比48.1%減）

テレビ朝日ミュージックに所属するアーティスト「ソナーポケット」が全国ツアーを開催。また、「ケツメイシ」はメジャーデビュー15周年記念ライブを開催したほか、アルバム『KETSUNOPOLIS 10』などが好調でした。

しかしながら、前期に開催した「ケツメイシ」および「湘南乃風」のコンサートツアーの反動減などにより、減収減益となりました。

「ケツメイシ」記念すべき10枚目のアルバム  
『KETSUNOPOLIS 10』





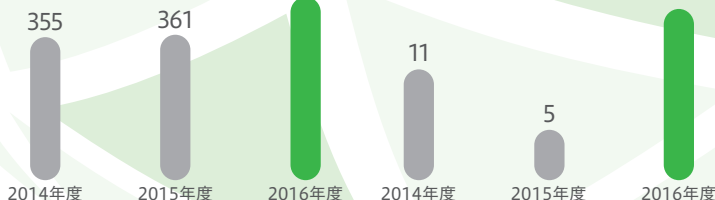


売上高

455 億円  
(前期比25.7%増)

営業利益

17 億円  
(前期比255.2%増)



今年4月11日に開局1周年を迎えたインターネットテレビ局「AbemaTV」



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



前年を上回る延べ544万人の動員を記録した「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」

動画配信サービスへのコンテンツ提供が好調に推移したインターネット事業が大きく伸びたことなどから、増収増益となりました。

●**インターネット事業** 株式会社サイバーエージェントとの共同事業「AbemaTV」が、アプリダウンロード数を大幅に伸ばすなど順調に推移したほか、地上波放送で人気の「ドクターX ～外科医・大門未知子～」のスピノフドラマ「ドクターY ～外科医・加地秀樹～」などのオリジナルコンテンツをKDDI株式会社と共同制作し、auビデオパスで

独占配信するなど戦略的に事業の拡大を行いました。また、広告付き無料見逃し動画配信サービス「テレ朝キャッチアップ」は配信番組数の増加とともに利用者も増え、広告収入も順調に伸びています。さらに、動画配信事業「新日本プロレスワールド」は順調に会員数を増やし、海外からのアクセスも急増しています。

●**イベント事業** 3回目となる「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」を7月16日より44日間にわたって開催し、前年を上回る延べ544万人が来場したほか、恒例の音楽イベント「テレビ朝日ドリームフェスティバル2016」「メトロポリタンロックフェスティバル 東京・大阪」などが好評を博しました。

●**ショッピング事業** 通販番組「じゅん散歩」の好調な視聴率を背景に増収となりました。

●**出資映画事業** 恒例作品の「ドラえもん」が、シリーズ36作目にして歴代最高の興行収入41億2千万円を記録し、「クレヨンしんちゃん」もシリーズ歴代3位の興行成績となりました。また、「相棒-劇場版IV-」もシリーズ最高の大ヒットスタートとなるなど好評を博しました。

●**機器販売・リース** 携帯端末リースや大型LEDレンタルなど、好調に推移しました。

# 株主様向け「題名のない音楽会」 「本社ビル」見学のご案内

当社では、株主様を対象に、①「**題名のない音楽会**」の収録見学／② **本社ビル施設の見学会**を開催いたします。ご希望される株主様は、実施要領をご一読のうえ、下記の所定の手続きをおとりください。なお、施設規模・日程に限りがあり、ご希望される株主様からの多数の応募が予想されるため、**原則として、抽選とさせていただきます。**

### 対象となる株主様

2017年3月31日(金)の株主名簿に記録された株主様

### お申し込み方法

- ①「題名のない音楽会」の収録見学・本社ビル施設の見学会のうち、ご希望のお申し込み用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- ②前述のとおり、**原則として、抽選とさせていただきます**。当選された方に、見学当日の受付方法等を記載しました書面を送付いたします。**(当該書面の送付をもって、抽選結果の発表にかえさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。)**



毎週日曜 あさ9時放送



### 実施要領

#### ①「題名のない音楽会」の収録見学

**場所** 東京オペラシティ (東京都新宿区西新宿3-20-2)

**時間** 18:00集合 21:00終了 ※予定

A

**開催日** 2017年8月31日(木)

**お申込み〆切** 2017年7月20日(木) (当日消印有効)

B

**開催日** 2017年9月26日(火)

**お申込み〆切** 2017年8月15日(火) (当日消印有効)

C

**開催日** (2017年度下期に開催予定)

※詳細は後日、当社HP(<http://www.tv-asahihd.co.jp/>)にてお知らせいたします。

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校1年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※収録2本分をご見学いただきます。集合・終了時間は収録の都合により変更となる場合がございます。

## ② 本社ビル施設の見学会

**時間 13:30 開始** ※所要時間は1時間半程度

| 開催日      |        | お申し込み〆切<br>(当日消印有効) |
|----------|--------|---------------------|
| 2017年 9月 | 13日(水) | 8月22日(火)            |
|          | 14日(木) |                     |
|          | 27日(水) | 9月 5日(火)            |
|          | 28日(木) |                     |
| 10月      | 19日(木) | 9月26日(火)            |
|          | 20日(金) |                     |
| 12月      | 6日(水)  | 11月14日(火)           |
|          | 7日(木)  |                     |
| 2018年 1月 | 17日(水) | 12月18日(月)           |
|          | 18日(木) |                     |
| 2月       | 14日(水) | 1月23日(火)<br>(2018年) |
|          | 15日(木) |                     |

※見学は、スタジオおよびニューススタジオセットや若干の関連施設が対象となり、見学時間は1時間程度です。(移動時間等を含め、全体の所要時間は1時間半程度となります。なお、番組収録の見学はございません。)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校5年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

見学ガイドが館内をご案内し、テレビ局の設備や仕事について、わかりやすく解説いたします。



## ご記入に際しての注意事項

※1 お申し込み用紙は、別紙にて同封されています。

左記の「実施要領」をご参照のうえ、必要事項をご記入ください。

※2 転居や住居表示の変更で、住所が変更となった場合は、新しい住所をご記入ください。

※3 **株主番号を必ずご記入ください。**株主番号は同封の「配当金計算書」の右上に印字されています。

いただいた個人情報は、株主様向け見学の抽選・ご連絡・ご案内のためにのみ利用させていただきます。また、アンケートのお答えは、個人情報と切り離した形で利用させていただきます。



## 株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロップングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」にお気軽にお電話ください。

## お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス 株主様ご優待

通話料無料  
お 問 合 せ  
専 用 番 号

**0120-532-510**

10時～18時 ※日曜・祝日・12/29～1/3は除く

# 会社情報／株主情報 (2017年3月31日現在)

## ■ 会社の概要

商 号 株式会社 テレビ朝日ホールディングス  
(TV Asahi Holdings Corporation)  
設 立 1957年11月1日  
資 本 金 366億4,280万円  
本 店 所 在 地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号  
事 業 内 容 株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等をおこなう認定放送持株会社

## ■ 役員 (2017年6月29日現在)

|             |           |            |         |
|-------------|-----------|------------|---------|
| 代表取締役会長兼CEO | 早 河 洋     | 取 締 役      | 香 山 敬 三 |
| 代表取締役社長     | 吉 田 慎 一   | 取 締 役      | 浜 島 聡   |
| 専 務 取 締 役   | 武 田 徹     | 取 締 役      | 岡 田 剛   |
| 専 務 取 締 役   | 藤 ノ 木 正 哉 | 取 締 役      | 菊 地 誠 一 |
| 取 締 役       | 角 南 源 五   | 取 締 役      | 脇 阪 聰 史 |
| 取 締 役       | 亀 山 慶 二   | 取 締 役      | 渡 辺 雅 隆 |
| 取 締 役       | 平 城 隆 司   | 取締役(監査等委員) | 藪 内 宜 尚 |
| 取 締 役       | 川 口 忠 久   | 取締役(監査等委員) | 池 田 克 彦 |
| 取 締 役       | 岡 角 晃 一   | 取締役(監査等委員) | 弦 間 明   |
| 取 締 役       | 篠 塚 浩     |            |         |

(注) 岡田 剛、脇阪聰史、渡辺雅隆、池田克彦および弦間 明の各氏は、社外取締役であります。

## ■ 株式状況

|              |              |         |
|--------------|--------------|---------|
| 発行可能株式総数     | 発行済株式の総数     | 株主数     |
| 300,000,000株 | 108,529,000株 | 22,195名 |

## ■ 大株主 (上位10名)

| 株主名                                              | 持株数 (株)    | 持株比率 (%) |
|--------------------------------------------------|------------|----------|
| 株式会社朝日新聞社                                        | 26,651,840 | 24.80    |
| 東映株式会社                                           | 16,400,200 | 15.26    |
| 公益財団法人雪香美術館                                      | 5,030,000  | 4.68     |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社 | 4,030,000  | 3.75     |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                         | 3,422,600  | 3.19     |
| 九州朝日放送株式会社                                       | 3,333,500  | 3.10     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)                       | 2,980,000  | 2.77     |
| 公益財団法人朝日新聞文化財団                                   | 2,297,100  | 2.14     |
| 株式会社リクルートホールディングス                                | 2,100,000  | 1.95     |
| 朝日放送株式会社                                         | 1,572,000  | 1.46     |

(注) 持株比率は、自己株式(1,069,293株)を控除して計算しております。

## ■ 株主メモ

|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                  | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 定時株主総会                | 毎年6月開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 基準日                   | 定時株主総会 毎年3月31日<br>期末配当 毎年3月31日<br>中間配当 毎年9月30日<br>そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 株主名簿管理人事務取扱場所         | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| (郵便物送付先)(電話照会先)       | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>☎ 0120-782-031                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (ホームページURL)           | <a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 公告の方法                 | 当社のホームページに掲載いたします。<br><a href="http://www.tv-asahi-hd.co.jp/">http://www.tv-asahi-hd.co.jp/</a><br>ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。                                                                                                                                                                                                                                     |
| 上場取引所                 | 東京証券取引所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 外国人等の株主名簿への記載または記録の制限 | 当社の定款には次の規定があります。<br>定款第10条<br>本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。<br>1. 日本の国籍を有しない人<br>2. 外国政府またはその代表者<br>3. 外国の法人または団体<br>4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体<br>②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。 |



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1  
電話 (03)6406-1115 URL <http://www.tv-asahi-hd.co.jp/>